

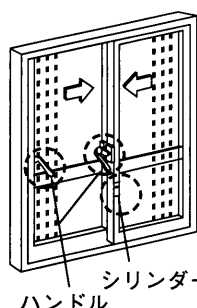
引違い戸の取扱い

(住宅防音)

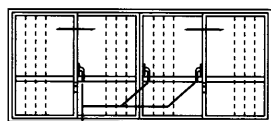
シリンダー錠付

障子の開閉

AT-80N

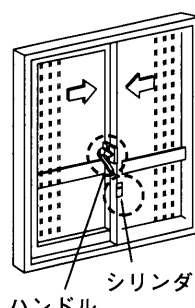


■ 4 枚建引違い戸のハンドル数

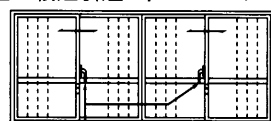


ハンドル(3箇所)

AT-80C



■ 4 枚建引違い戸のハンドル数

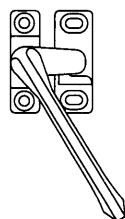


ハンドル(2箇所)

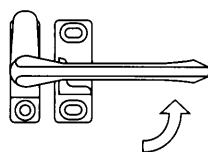
- ① シリンダー錠に鍵を差込み、回転させて解錠してください。
次頁のシリンダー錠の鍵操作をご覧ください。
- ② 左右のハンドルを上 90° 回すと、上下の引寄せ金具が解除されます。
- ③ さらにハンドルを上 90° 回すと、ロックが完全に解除されます。
- ④ ①、②、③の操作で戸のロックが解除されますので、戸をスライドさせてください。
- ⑤ 閉める時は、戸を完全に閉めてから、左右のハンドルを回してロックしてください。

お願い

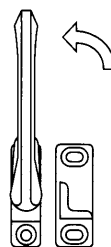
- ❗ 確実に左右のハンドルを定位置にもどしてから開閉してください。
中途半端な位置での操作は故障の原因となります。



施錠状態



❶ 水平まで回すと上下の引寄せ金具が解除

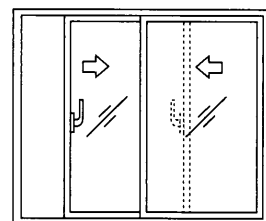


❷ さらに 90° 回すと障子側のハンドルが解除

お願い

- ❗ 障子を開けた状態でハンドルを回して施錠状態にしないでください。
ハンドルを施錠状態にすると、金具の故障や、上下枠のキズの原因となります。

■ 障子を開けた状態

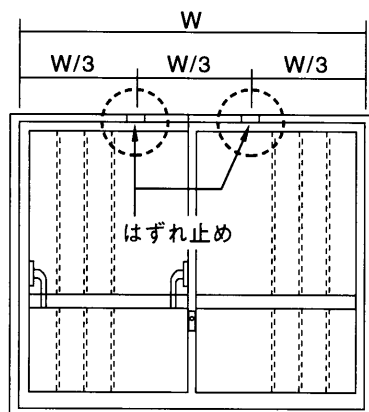


はずれ止め

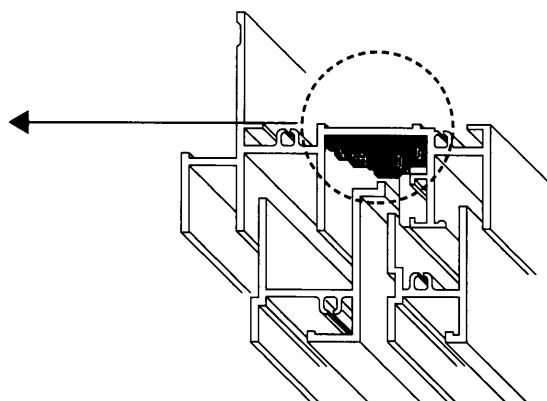
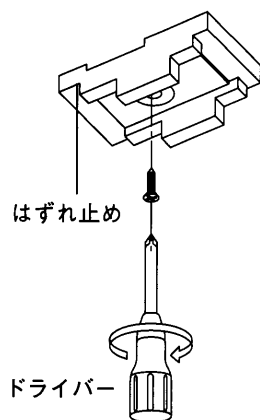
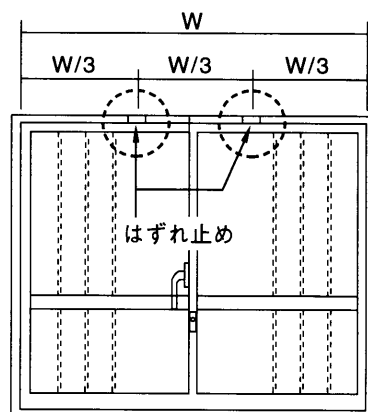
障子の脱落を防止するためにサッシの上枠に取付けられている、ナイロン樹脂製の部品です。

固定位置は、上枠に記載されています。

AT-80N



AT-80C



お願い

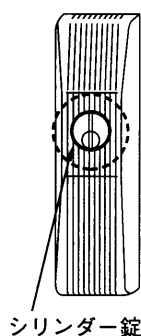
- ❶ 窓の開閉操作はゆっくりおこなってください。
急激な操作は思わぬ事故やけがにつながります。
- ❷ 下枠にゴミなどがあると、破損や脱輪の原因になりますので清掃してください。

⚠ 注意

- 1、障子を窓枠に取付けた時は、はずれ止め部品を必ず表示の位置に固定してください。
障子が窓枠からはずれると事故につながります。

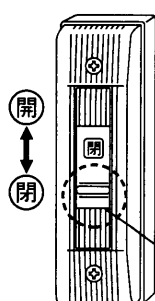
シリンダー錠の鍵操作

(外部側)



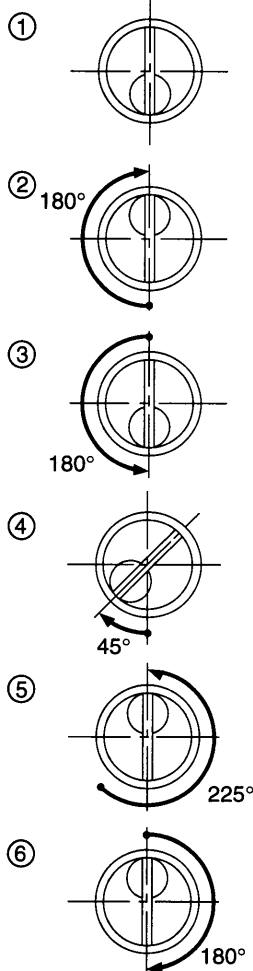
シリンダー錠

(内部側)



開
閉

ツマミ



◀ 解錠状態

◀ 施錠するには
鍵を奥まで差込み、時計回りに180°回すと施錠されます。
鍵は、差込んだままで抜けません。

◀ 鍵を抜くには
②で差込んだ状態のままの鍵を、反時計回りに180°回すと鍵が抜けます。
鍵を抜く。

◀ 解錠するには
③の状態で鍵穴に鍵を差込んで、時計回りに45°回してください。

◀ さらに、鍵を奥まで押込んで反時計回りに225°回すと解錠されます。
鍵は、差込んだままで抜けません。

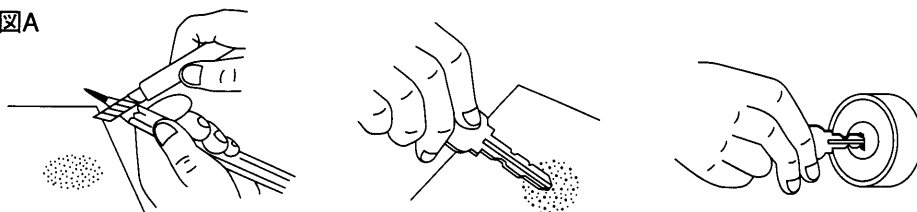
◀ 鍵を抜くには
⑤で差込んだ状態のままの鍵を時計回りに180°回すと鍵が抜けます。

◀ 内部側からは、ツマミを上下させることにより解錠(上げる)、施錠(下げる)ができます。
鍵は不要です。

■日常の簡単なメンテナンスの方法

- ① 鍵の抜き差しがスムーズでない場合には、鉛筆の芯(黒鉛)を削って粉にしたものを鍵にまぶして、何回か鍵穴に差込んでください(図A)。
- ② 錠前がガタつく場合には、錠前の取付用のビスをドライバーで適度に締付けてください。

図A



お願い

- ❶ 鍵および鍵穴には、油をささないでください。
- ❷ 施錠した時は、念のために障子を動かして施錠状態を確認してください。